

読み聞かせボランティアたんぽぽの会による家読（うちどく）おススメ本

令和6年度版 ・ 東海村立図書館編



【未就学児向け】

対象	NO.	書名	作者	出版社	本の紹介	請求記号 (縦サイズ)
0～2歳	1	いろいろいのほん	エルヴェ・デュレ/さく たにかわしゅんたろう/やく	ポプラ社	はじめてこの絵本のページに手を重ねた時の子どもの顔は忘れられません！ たった3色の色遊びが、ちょっとした誘い文句でわくわくが広がる絵本です。	Eイ (23cm)
	2	おひざでだっこ	内田 麟太郎/ぶん 長谷川 義史/え	童心社	お家で、寝る前にお母さんやお父さんのお膝でだっこしてもらいながらのんびりと 読んでもらうのにぴったりの絵本です。	Eベビー・トコ (21cm)
	3	おやつトランポリン	大塚 健太/文 小池 壮太/絵	白泉社	いちごやチョコレートがトランポリンでぽよ～んとジャンプしておやつに着地。 どんなおやつになるのかな？たべものたちがぽよよ～んとジャンプするところが とってもかわいい絵本です。	Eオ (21cm)
	4	きゅっ きゅっ きゅっ	林 明子/さく	福音館書店	あたたかい絵柄で、赤ちゃんとぬいぐるみたちの食事風景が描かれています。 みんなスープをこぼしてはふいてもらい、最後はお母さんが赤ちゃんのおかおを優しく ふいてくれます。「ふいてあげるね きゅっきゅっきゅっ」のリズムが心地よく、赤 ちゃんの真っ赤なほっぺが愛らしい絵本です。	Eベビー・フク (19cm)
	5	ぐうちよきはあて何 つくろう	宮川桃子/文 関戸勇/写真	福音館書店	子ども達の手を使っていろいろな形を作る写真絵本です。 3歳になると形が作れるので、想像力を膨らませて「見立てや、つもり遊び」が家 族で出来ると思います。	所蔵無し
	6	ちっちゃんおさかな ちゃん	ヒド・ファン・ヘネヒテン/ 作絵 古藤 ゆず/翻案	学研教育出版 (Gakken)	ちっちゃんおさかなちゃんがママを探して、いろいろな仲間と出会うお話です。 とにかく色がはっきりしていて、どのページもとても鮮やかなので子どもたちの興 味をひくと思います。オノマトペがたくさん使われていて、言葉を覚えはじめの子ど もが、読んだ後に真似をする笑顔の一冊です。	Eチ (18cm)
0才 ～年中	7	びょーん	まつおか たつひで/作絵	ポプラ社	かえるがびょーん、ねこがびょーん、うさぎがびょーん… ページをめくるたび一緒にジャンプしたくなる、無条件に心と身体が弾んでしまう、 乳幼児に大人気の一冊です。	Eベビー・ハジ (16cm)
年少	8	さん 三びきのこぶた	ポール・ガルドン/え 晴海 耕平/やく	童話館	イギリスの昔話。同種の本は多く出版されているが、もとのお話に沿って描かれて いる。オオカミを食べてしまう場面が残酷に描かれていないので、最後のページ でオオカミの恐怖から子ども達が解放されて安心するように描かれている。定番 の昔話として是非手に取ってほしい本である。	Eサ (20cm)

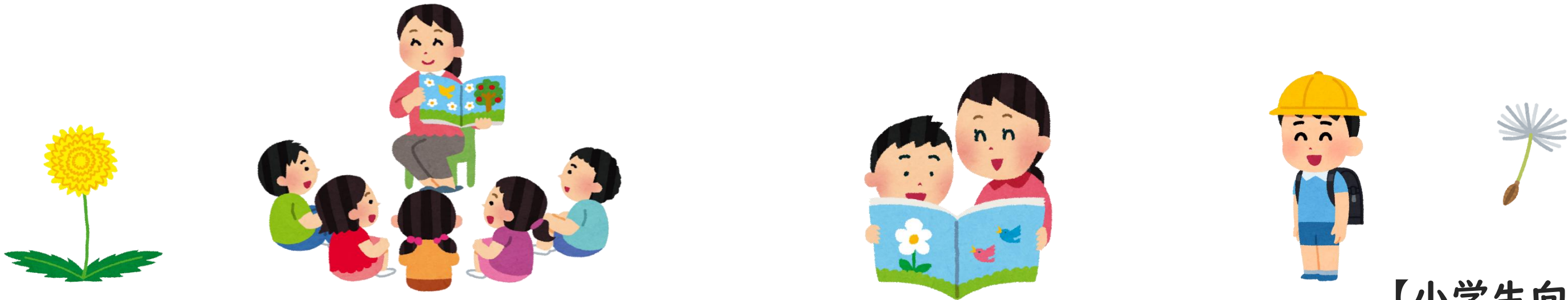
【未就学児向け】

年中	10	こんとあき	林 明子/さく	福音館書店	こんは、あきのおばあちゃんが作った ^{つく} キツネのぬいぐるみ。あきが ^{あか} 赤ちゃんの ^{ころ} 頃からふたりはいつも一緒です。ある日、とうとう大事な ^{だいじ} こんの腕がほころびてしまいました。こんの腕を直してもらうために、ふたりだけでおばあちゃんの家を目指して旅に出ますが…小さいけれど、お互い ^{たが} にかけがえのない存在であるふたりの、心温まる ^{ぼうれん ものがたり} 冒険の物語です。	Eコ (28cm)
	11	ポチポチのきかんしゃ	井川 ゆり子/作	文溪堂	はじめてひとりででんしゃにのっておばあちゃんにあいにいく「ぼく」のドキドキ感と、ゆめのなかのじょうききかんしゃで ^て あ ^あ うどうぶつたちとの色鮮やかな ^{いろあざ} 世界が ^{せかい} 楽しい絵本です。	Eポ (27cm)
	12	ぼくにげちゃうよ	マーガレット・W/ブラウン/ぶん クレメント・ハード/え いわた みみ/やく	ほるぷ出版	ある時、母親を離れてどこかへ行ってみたくなった子うさぎ。 「もし〜だったら」と次々と ^{つぎつぎ かそう} 仮想の世界を逃げてゆきます。母うさぎは「そしたらお母さんは〜になって…」と追いかけます。最後に子うさぎが、「だったらうちにいてかあさんの子でいるのとおんなじだね」といって逃げだすのをやめます。 ことばのくり返しも楽しいです。子育てのとき、子どものもし〜にこの母うさぎのようにとことんつき合えたか ^あ 反省することしきりです。	Eボ (18cm)
年長	13	うんちしたのはだれよ！	ヴェルナー・ホルツヴァルト /文 関口裕昭/訳 ヴォルフ・エールブルッフ/絵	偕成社	^{じめん} 地面から顔を出したモグラくんのあたまにうんちが ^お 落とされて、怒ったモグラくんが ^{はん} 犯人をさがすおはなし。いろいろな ^{どうぶつ} 動物のところへ行って話を聞くが、みんな違ううんちである事が ^{こと} 判明!果たして犯人を ^み みつける事が出来るのか?! ^え 絵がはっきりしていて、ユーモアたっぷりで、読んでいて笑っちゃうおはなし。	Eウ (22cm)
	14	わゴムはどのくらい のびるかしら？	マイク・サーラー/ぶん ジョリー・ジョイナー/え きしだ えりこ/やく	ほるぷ出版	ある日、ぼうやは、わゴムがどのくらいのびるか、たしかめてみることにしました。そんなことあるの?と思いつつも、ワクワク、ハラハラドキドキする展開に。 子どもの想像力をかきたてる絵本です。	Eワ (19cm)



読み聞かせボランティアたんぽぽの会による家読（うちどく）おススメ本

（令和6年度版）令和7年3月作成・東海村立図書館編



【小学生向け】

対象	NO.	書名	作者	出版社	本の紹介	請求記号 (縦サイズ)
低学年	1	ええところ	くすのき しげのり/作 ふるしょう ようこ/絵	学研教育出版 (Gakken)	べんきょう うんどう にかて み め 見た目だって自信ない、自分にはいいところなんてひとつもない…そんな私 ^{わたし} のいいところを一所懸命 ^{いっしょけんめい} 見つけてくれたともちゃん。友達 ^{ともだち} っていいなあ、あったかいなあ、私もともちゃんのように友達のいいところを見つけてあげたい! 満た ^み されないときに読みたい、心 ^{こころ} がぽっかぽか〜になる絵本です。	Eエ (25cm)
低学年	2	さかなはさかな	レオ・レオニ/作 谷川 修太郎/訳	好学社	「かえるのまねをしたさかなのはなし」とあるように、さかなが自分 ^{じぶん} の知らない世界 ^{せかい} に興味 ^{きょうみ} を持ってうらやむ気持ち ^{きもち} を持つことや、最終 ^{さいしゅう} 的には自分 ^{じぶん} の世界 ^{せかい} の素晴らし ^{すば} さに気付 ^{きづ} く姿 ^{すがた} を描 ^{えが} いています。谷川俊太郎 ^{たにかわしゅんたろう} さんの絵も素敵 ^{え すてき} です。	Eサ (28cm)
低学年	3	さくらちゃんのかえりみち	かさい まり/作 吉田 尚令/絵	Gakken	にゅうがく 入学 ^{にゅうがく} したばかりのさくらちゃん ^{ともだち} は友達 ^{ともだち} がいない。学校 ^{がっこう} からの帰り道 ^{かえ みち} は友達 ^{ともだち} と一緒に ^{いっしょ} に帰 ^{かえ} りたい。しかし、1分 ^{ぶん} で家 ^{いえ} に着 ^つ いちゃうため友達 ^{ともだち} ができない。そんなとき転校生 ^{てんこうせい} がこえ 声をかけてくれ一緒に帰れるようになるが1分 ^{ぶん} で家 ^{いえ} に着 ^つ くことは伝えられずに…こころ 心が揺れ動く様子 ^{ようす} がみている方 ^{ほう} にも伝わり、はらはらしながら読 ^よ み進 ^{すす} んでいく。そしておおらかな転校生 ^{てんこうせい} との出会いに心 ^{こころ} が和みます。	Eサ (27cm)
低学年	4	すてきな三にんぐみ	トミー・アンゲラー/作 いまえ よしとも/訳	偕成社	ようちえん 幼稚園 ^{ようちえん} の時 ^{とき} 、この絵本 ^{えほん} を読 ^よ んで、もやもやすっきりしなくて、そして、小学生 ^{しょうがくせい} になっようやく理解 ^{りかい} できた気がします。対象年齢 ^{たいしょうねんれい} は3歳~ですが、年齢 ^{さい} があがるにつれて、受け止め方 ^{うけとめかた} が変 ^か わる素敵 ^{すてき} な絵本 ^{えほん} の1つだと私 ^{わたし} は思 ^{おも} っています。良 ^よ い話 ^{はなし} 、悪 ^{わる} い話 ^{はなし} では括 ^{くく} れない、ぜひ小学生 ^{しょうがくせい} ならではの視 ^{して} 点 ^{てん} で、色 ^{いろ} んな感 ^{かん} 想 ^{そう} を聞 ^き かせてほしいです。	Eス (30cm)
低学年	5	だいじょうぶ だいじょうぶ	いとう ひろし/作絵	講談社	さんぽ お散歩 ^{さんぽ} しながら、道端 ^{みちばた} の小 ^{ちい} さなものにも優 ^{やさ} しく声 ^{こえ} をかけるおじいちゃん。小 ^こ さなぼくが不安 ^{ふあん} な気持 ^{きもち} になると、おじいちゃんはいつもおまじないの言 ^{こと} 葉 ^は で助 ^{たす} けてくれました。いつしか大 ^{おお} きくなったぼく、今 ^{こん} 度はぼくがおじいちゃんにおまじないの言 ^{こと} 葉 ^は を掛けてあげるからね… いろいろな困 ^{こん} 難 ^{なん} を乗り越 ^{のこ} え、前 ^{まえ} 向 ^{むか} きに生 ^い きていくためのしなやかな強 ^{つよ} さを育 ^{はぐく} む、心 ^{こころ} にしみる1冊 ^{さつ} です。	Eダ (20cm)

【小学生向け】

低学年	6	ひみつのカレーライ ス	井上 荒野/作 田中 清代/絵	アリス館	フミオの家族はカレーライスが大好き。ある日、カレーライスを食べっていると…カリッ。フミオのカレーの中から、小さな黒いつぶが出てきました。これこそカレーのたね。カレーのたねから芽が出て、木になり…。どんな木になったかな？カレーライスが食べたくなくて、そしてたねを探したくなります。	Eヒ (30cm)
低学年～	7	ニングルの森	倉本 聡/著 黒田 征太郎/画	集英社	ほっかいどうのニングルを通して、文明社会と素朴に自然と共に生きて来たニングルの考え方が対比され、本当の幸せって何だろうと考えさせられるお話です。	Fクラモ 【児童】 (21cm)
中学年	8	うそ	中川 ひろたか/作 ミロコマチコ/絵	金の星社	うそはついたらダメって大人は言うけど、うそをついてない人なんている？ これはいいうそ、これは悪いうそと決められないけれど、思わずついてしまううその中には、人を守るためや傷つけないためのうそもあるんだ…と子どもに届くのではないでしょうか。 うそをついていいと言っている訳ではなく、大人も一緒に考えたいくなる本です。	Eウ (25cm)
中学年	9	とべバッタ	田島 征三/作	偕成社	おそろしいさまざまな天敵から身を守るため、茂みの中にビクビクして暮らしているバッタ。でも、おびえながら暮らしていくのが嫌になったバッタは、外に出た。そして、大空に向かって、自分の力で飛ぶことが出来た。 自分で決意し、自分の力で飛び立つ勇氣の大切さが心に響きます。	Eト (25cm)
中学年	10	ふしぎの時間割	岡田 淳/作絵	偕成社	ことばを話す黒ねこに勇氣をもらうみどり。本当の事だけが消えない消しゴムをヤモリからもらうさおり。転校生の泣き声で教室中の人や物がぐにやぐにやに見えたり、給食室のおばさんが実はおそろしい魔女だったり。ふしぎな事が起きる学校での物語です。岡田淳さんの本は不思議だけど、本当にあったらおもしろいだろうなというお話がたくさんあります。ぜひぜひ読んでください。	【児童】 Fオカダ (22cm)
中学年	11	ふたり★おなじ星の うえで	谷川 俊太郎/文 塚本 やすし/絵 谷本 美加/写真	東京書籍	わたし私たちの地球には、沢山の国があり、まるで違う暮らしがあります。その国々の中には子ども達が働き手にならざるを得ない貧しい人々も沢山いるのです。この本では、南インドで暮らす、ラマテビという名の貧しい女の子と日本のどこにでもいる春佳という小学生の生活をわかりやすい文章と写真で対比させています。いろいろなことを考えさせられる一冊です。	【児童】 302タ (23cm)
中学年	12	おっきょちゃんと かっぱ (こどものとも傑作集)	長谷川摂子/文 降矢 奈々/絵	福音館書店	なつ夏になるとこの本を手にとり、読みたくなります。 ストーリーも面白く、絵の色彩も豊かで迫力もあります。	Eオ (26cm)
中学年～高学年	13	3びきのかわいいオ オカミ	ユージーン・トリピザス/ 文 ヘレン・オクセンバリー/ 絵 こだま ともこ/訳	富山房	さん三びきのこぶたのパロディ。三びきのこぶたを知っている子ども達はあれれという感じでお話に引き込まれる。あり得ない展開は最後まで楽しめる。	Eサ (28cm)
高学年	14	ひとつぶのおこめ ～さんすうのむかしばなし～	デミ/作 ふるしょう ようこ/訳	光村教育図書	ごうよく おうさま むらびと 強欲な王様から村人たちがお米を取り返す、爽快な絵本です。細かく描きこまれた絵が印象的で、家でじっくり眺めたいくなります。初めは一粒だったお米が、二粒になり、四粒になり、最後には驚くほどの数に！算数が得意な子も苦手な子も楽しめる、数の不思議と心温まる結末をお楽しみください。	Eカズゝ・ヒト (26cm)